

いざというときのために日頃からの準備を

防災ワンポイントコーナー

今年に入って、2月17日～19日、3月6日・14日・18～19日・21日～22日と、2カ月続けて暴風雪に見舞われました。2月17日～19日には、発達した低気圧の影響で暴風雪になったことから、道路がホワイトアウト状態となり、国道・道道が通行止めに。一部の地域では停電になりました。除雪ができなかったことから、停電の復旧までに2日を要する地域も発生しました。








3月6日には、標茶町虹別で道道が数箇所通行止めとなったことから、一部地域で避難所を開設しました。避難所には、暖房や毛布、備蓄食糧などが準備されています。しかし、道路上で吹き溜まりにより身動きできなくなった場合や、暴風雪・暴風時に停電が発生し、なおかつ家から出られないような状況が発生した場合には、各家庭や各自の車に準備した防災用品・備蓄品が大事になってきます。

車で行動する際、夏場であれば大雨洪水、冬場であれば暴風雪により立ち往生することもあり得ます。こういった場合でも、普段の備えが十分であれば、空腹や寒さをしのぐこともできます。



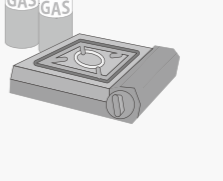

次のとおり非常時の準備品を紹介しますので、参考にしてください。

いざというとき すぐに持ち出せるように 日頃から準備・点検しておきましょう

非常時持ち出し品(例)

<p>携帯ラジオ</p> <p>予備の電池は多めに用意。</p> 	<p>救急医薬品</p> <p>常備薬、ばんそうこう、傷薬、包帯、風邪薬、胃腸薬、鎮痛剤など。</p> 	<p>貴重品</p> <p>現金、預貯金通帳、印鑑、免許証、健康保険証、権利証書など。</p> 	<p>懐中電灯</p> <p>できれば1人に1つ。予備の電池も忘れず。</p> 
<p>非常食品</p> <p>カンパン・缶詰など、火を通さなくても食べられるもの、非常用食品、ミネラルウォーター、缶切り、栓抜き、紙皿、紙コップ、水筒など。</p> 	<p>その他</p> <p>下着・上着などの衣類、タオル、生理用品、粉ミルク、離乳食、紙おむつ、ウエットティッシュ、かっぱ、ヘルメット、ライター、ラップフィルム(止血や、汚れた食器にかぶせて使う)、ハザードマップなど。</p> 		<p>その他</p> <p>生活用水(風呂や洗濯機に備蓄。幼児に注意して)、毛布・寝袋、洗面用具、ドライシャンプー、鍋、やかん、防災タンク(ポリタンク)、バケツ、各種アウトドア用品など。</p> 

非常時用備蓄品(例)


<p>飲料水</p> <p>飲料水は1人1日3リットルを目安に、ペットボトルや缶入りのミネラルウォーターを準備。また、防災タンクに水をためておく。</p> 	<p>非常食品</p> <p>米(缶詰やレトルト、アルファ米も便利)、缶詰やレトルトのおかず、ドライフーズ、チョコレート・あめなどの菓子類、梅干し、調味料など。</p> 	<p>燃料</p> <p>卓上コンロ、ガスボンベ、固形燃料</p> 	<p>その他</p> <p>生活用水(風呂や洗濯機に備蓄。幼児に注意して)、毛布・寝袋、洗面用具、ドライシャンプー、鍋、やかん、防災タンク(ポリタンク)、バケツ、各種アウトドア用品など。</p> 
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

非常時持ち出し品は定期的に点検を!

避難生活が長引くときに便利なもの
携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、ガムテープ、地図、さらし、筆記用具(マジックなど)、スコップなど。

阪神・淡路大震災で役に立ったもの
ポリタンク、ホイッスル、予備の眼鏡・補聴器、ビニールシート、新聞紙など。補助用具としてロープ、スコップ、バールやハンマー、のこぎり、車のジャッキなど。

使用するとき支障のないように、持ち出し品の不備を定期的に点検しておきましょう。特に、食品や飲料水の賞味期限はこまめにチェックし、賞味期限が迫ったものから順に入れ替えておきましょう。



問い合わせ先/役場総務課情報防災係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 2 (課直通)

弟子屈町排水設備工事指定店(平成26年3月末現在)

指定店名	住所	電話番号
(有)鎌田水道工務店	高栄3-1-6	482-2140
(株)協和建設	高栄1-2-2	482-2369
(株)熊谷工務店	高栄4-4-28	482-1941
鋼管建設工業(株)	美里4-1-20	482-4217
(株)近藤建設	鈴蘭2-1-11	482-1060
(株)佐藤建設工業	高栄2-9-12	482-2357
(株)大栄電業	泉4-10-3	482-2677
(有)畑中産業	美里2-9-3	482-3352
(有)服部水道工務店	摩周1-2-1	482-1066
(株)ホクセイ	泉5-4-1	482-3642
辻谷建設(株)	湯の島2-6-15	482-2177
明盛建設(株)	桜丘3-1-6	482-1477
(有)丸高産業	鎧別原野43線西36-4	482-4129
川端金物(株)	厚岸町宮園1-200	0153⑤3625
協和建設工業(株)	別海町別海旭町131	0153⑮2240
後藤工務店(有)	釧路町若葉5-26	0154③62325
(株)竹崎工業	別海町西春別駅前錦町200	0153⑦2144
(有)細谷設備	中標津町計根別本通東5-20-1	0153⑧2626
(株)ホームクリニックオオサキ	釧路市若松町16-16	0154③10039
(有)釧路設備工業	釧路市愛国西1-10-8	0154⑦3178

下水道の工事は、町の許可を受けた指定店で行うことができます。工事に関する相談や申し込みは、上記の指定店にお願いしてください。

下水道への早期接続を

下水道は、各家庭や工場などから排出された汚れた水をきれいにしてから川に流すことで、清潔な暮らしや地球環境を守るといって大切な役割を担っています。公共下水道が使用できる土地にお住まいで、まだ接続されていないご家庭や事業所の方は、早めに下水道へ接続していただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

下水道が使用可能な(下水道に接続できる)地域に建物をお持ちの方

- 1年以内に、台所や風呂などの排水を下水道に流すための排水設備工事を行わなければなりません。
- 3年以内に、くみ取り式トイレは水洗

トイレに改築しなければなりません。工事の申し込み 直接、指定店へお申し込みください。指定店は調査、設計見積もりを行い、役場に提出する書類を作成します。 ※下水道への接続工事は、指定店(左上の表)でなければ行えません。

改造工事には助成(融資・補助)も
町では、改造工事に係る費用の助成を行っています。無利子で資金をあっせんする「融資制度」と、自己資金で改造工事を行う方に補助する「補助制度」があります。それぞれ条件がありますが、どちらも処理開始区域になってから、3年以内に工事をされた方が対象となります。

受益者負担金について
受益者負担金は、下水道が使えるようになった土地に対してかかるお金で、1平方メートルあたり360円となっています。原則として、5年かけて納入していただき、完納した後は再度かかるものではありません。負担金の一部は、下水道事業を進めていく上での重要な財源でもあります。ご理解の上、納期限までに納入をお願いします。一括納付や分割納付とすることもできます。また、既に負担金がかかっている土地についても随時、相談を受け付けています。ご不明な点などありましたら、ご連絡ください。

公共下水道事業の認可変更について

平成6年度から公共下水道事業に着手し、現在まで整備を進めてきたところですが、この度、4回目となる事業認可変更を行いました。主な変更内容は、弟子屈市街地域の面整備が終了に近づいたことから、摩周観光文化センター周辺・美留和地区・川湯駅前地区の36ヘクタールを追加し、認可面積を324ヘクタールに拡大したものです。

今後も、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、川湯地区に向けて整備を進める計画です。皆様のご理解とご協力をお願いします。

▶認可計画概要

- 計画処理区域/324ヘクタール
- 下水道計画人口/4,490人
- 計画日最大汚水量/3,245立方メートル/日
- 認可年次 平成31年3月31日

※認可計画区域については、町ホームページに掲載しています。

問い合わせ先/役場水道課設計係 ☎ 4 8 2 - 2 9 4 2 (課直通)